

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年3月22日

事業所名 ハッピーテラス前橋教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		<input type="radio"/>	・入り口には段差がある ・トイレは車イスでは入れない構造になっている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>		年に1回保護者アンケートを実施し、教室運営に活用している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>	第三者による外部評価は受審していない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		自治体主催の研修やFC本部研修に参加している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>		PCを利用したハッピーテラスオリジナルのアセスメントツールを使用
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>		毎朝、その日に利用する児童の特性を考慮したプログラムを策定している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		週ごとに学習テーマを変更している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		毎朝全スタッフでメイン講師の担当確認や支援内容の検討を行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>		毎日情報共有を行い、休みだったスタッフとも後日共有を行っている

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>		支援日誌にて日々の状況を記録している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>		半年に1回実施
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>		毎回児童発達支援管理責任者が出席している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>		お便りや電話、メール等を利用し、情報共有に努めている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		まだ該当児童はいないが、積極的に情報共有を行う考えている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	<input type="radio"/>		まだ該当児童はいないが、積極的に情報共有を行う考えている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>	機会があれば積極的に参加したい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>		電話やメール、お迎え時を利用して、その時々の状況を共有している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っている		<input type="radio"/>	まだ実績はないが、今後行っていきたい
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>		重要事項説明時に実施
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>	保護者間連携を求めてない人も多いため現時点では実施していない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>		苦情受付窓口を設置しており、重要事項説明時にお伝えしている

責任等	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>		・毎月「ハッピーテラス通信」を発行 ・長期休暇時は活動予定表を配布
	35 個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>		専用のキャビネットにて施錠管理を実施
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>		
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>	地域住民との交流を図る様な活動は行っていないが、機会があれば是非実施したい
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>		・緊急時の対応方法は保護者に周知している ・事業所でマニュアルを作成し周知している
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>		・年2回児童と共に避難訓練を実施 ・年2回スタッフの消火訓練を実施
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>		虐待防止責任者が代表して研修に参加後、職員へ情報共有を行っている
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>		事業所でマニュアルを作成し周知している
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>		
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>		決められた書式で作成保管共有を行っている

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。